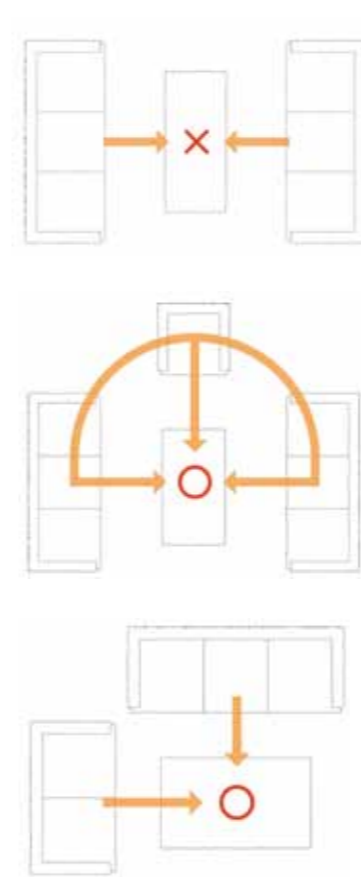
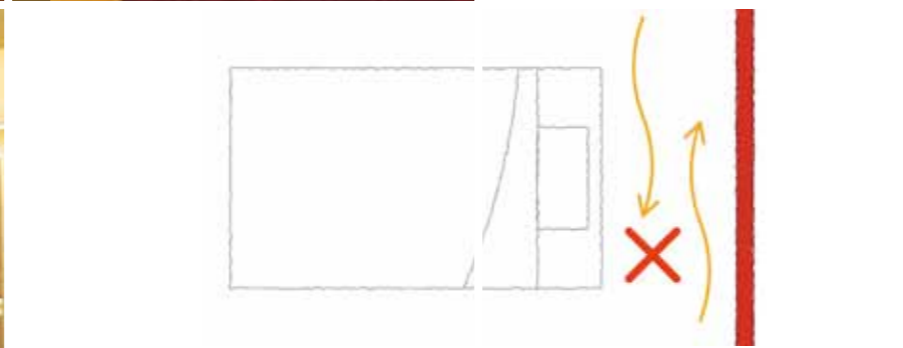
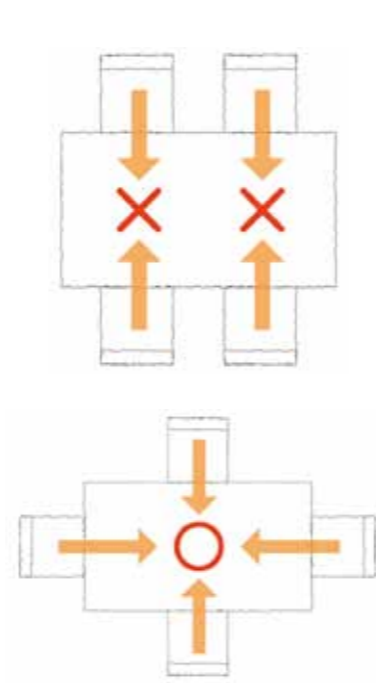


Feng-Shui Gallery

special edition vol.10

～風水デザインが空間にもたらす影響を、住空間のスペースごとに考える～

『家具・小物 ②』



家具・小物の配置を工夫することで、良好な人間関係を築き、
良い氣を呼び込みやすくなる効果が得られる！！

色や形などのデザイン面が優れた家具や小物を選んだら、次に考慮するのは、どのように配置するかということ。

動線に沿った、ストレスを感じない配置はもちろんですが、イスやソファの向き一つで、人が感じる印象というものは異なってきます。

今回は、リビング・ダイニング・ベッドルーム、そして絵などの小物の配置について見ていきましょう。

まずリビングの家具の配置について、よくあるソファを対面型に配置するのは「氣」がぶつかり、対立する関係になってしまいます。上の写真のようにL字型に配置するか、U字型に配置すると「氣」は和やかになります。また、ソファは入口に対して顔が向くように配置するとゲストを「おもてなし」する姿勢を表すことができます。(写真2)

ダイニングについても、リビングと同じく長方形テーブルに向かい合わせで座ると、対立する「氣」を発生させます。特に親子で向かい合わせに座るのは避けた方が良いでしょう。長方形テーブルであっても、写真3のような座りかたであれば、対立する「氣」は発生せず、テーブルの中心に「氣」を集めることができます。円形テーブルは全員が顔を合わせ、平等かつ円満な関係を築くことができるでしょう。(写真4) このように、ダイニングルームの家具の配置を工夫することで、良好な家族関係を築くことができます。

ベッドルームのベッドの配置で氣をつけることは、頭と壁の間に隙間を空けないことです。上の図のように頭と壁が離れていると「氣」が流れて落ち着かず、熟睡しにくくなってしまいます。ベッド頭に大きな窓がある場合も、風が発生して場が安定しなくなり睡眠の妨げとなるので、窓に厚手のカーテンをして場を落ち着かせるようにしてください。(写真5)

ベッド頭上を壁やカーテンでしっかり守ることで、安心感を脳が感じ、深い睡眠を促すことができるのです。(写真6)

最後に小物についてです。絵・小物は空間の「ツボ」を刺激し、良質な「氣」を発生させる有効なツールとなります。基本として、シンメトリー(左右対称)に配置すると、脳が整いバランスの取れた物の見方・考え方ができるようになり、似たイメージの異なる絵をシンメトリーに掛けると創造力を養うことができるようになります。(写真7) また、異なるサイズの絵を多数枚ランダムに掛けると、楽しい雰囲気をもたらす空間の「氣」を活性化させるでしょう。(写真8)

このように家具や小物の配置にも氣を配ることで、空間をより楽しく、快適なものに整えることができ、より良い生活を送ることができるようになります。今住んでいる家にどこか不満があるようであれば、今回の内容を元に、一度家具や小物の配置を見直してみるといいかもしれません。